



# 年に一度の「櫓」がお目見得 顔見世の歌舞伎座

昼の部 (午前11時開演)

夜の部 (午後4時30分開演)

## 【研辰の討たれ】 近代的な感覚にあふれた異色の敵討劇

刀の研ぎ師だった守山辰次は、今は侍の身。口が達者で尻理屈ばかり言う上に、仲間のことを奥方に告げ口をするような鼻持ちならない男で、ついには家老の平井市郎右衛門から態度を咎められますが、逆恨みして騙し討ちにする始末。敵を討つべく研辰の行方を追う平井の息子たちから、必死に逃げ回る研辰でした…。

どこか憎めない愛嬌をもつ研辰を描き、江戸時代の武家社会では最高の美德であった敵討ちを、大正時代に近代的な視点で捉え直した異色作です。

## 【関三奴】 一人奴の派手やかな舞台

江戸の日本橋。街中に華やかな通り神楽の音色が響く中、毛槍を持って駆け出てきたのは二人の奴。軽快な足拍子を踏んで、さらに酒を飲み上機嫌になった奴は…。

江戸の街を駆け回る、威勢の良い奴のリズミカルな舞踊をお楽しみいただけます。

## 【髪結新三】 七五調の名台詞が心地良い河竹黙阿弥の代表作

江戸の小悪党、髪結いの新三。白子屋へ出入りするうちに、一人娘のお熊と手代の忠七が恋仲であることを知ると、忠七を騙してお熊を誘拐し、身代金をせしめようと企みます。困り果てた白子屋では、乗物町の親分弥太五郎源七に助けを求めますが、源七は新三に追い返されてしまいます。そこで、老獺(ろうかい)な家主の長兵衛が乗り出すと、まんまと新三をやり込めます…。

江戸の下町情緒が鮮やかに生きる、音羽屋所縁の世話物の傑作をご堪能ください。

## 【菊畑】 豪華絢爛な時代狂言

菊の花が咲き誇る鬼一法眼の館。奉公している奴の智恵内と虎蔵の二人は、源氏の再興を果たすため正体を隠し、秘蔵の兵法書「六韜三略」を手に入れようとしています。しかし、虎蔵に一途な恋心を抱く鬼一法眼の娘・皆鶴姫が二人の素性を知ってしまい…。

美しい菊畑の舞台で織りなされる時代絵巻。瑞々しい若衆の虎蔵役で中村梅丸が初代中村蒼玉(かきぎよく)を名乗り披露する一幕をご覧ください。

## 【連獅子】 勇壮な獅子の豪快な毛振り

霊地(せいりよ)清涼山(せいりやま)の麓にある石橋。狂言師の右近と左近が石橋の由来や、文殊菩薩の使いである霊獣獅子の親子の伝説を踊って見せます。その後に、親獅子と仔獅子の精が現れ…。

親子の情愛、勇猛果敢な迫力の毛振りが魅力の歌舞伎舞踊の代表作をお楽しみいただけます。

## 【市松小僧の女】 人情の機微を描いた池波正太郎の秀作

呉服屋の娘お千代は、女だてらに剣術に凝り、日ごろの振舞いもまるで男のよう。見かねた父親は婿を迎え入れて身代を継がせようとしています。しかし、父の後妻に気を遣ったお千代は、家を出て乳母おかねの元で暮らすことにしました。ある日、お千代は「市松小僧」と異名をとる掬摸(すくも)の又吉に出会い、恋に落ちた二人は…。

時代小説の大家、池波正太郎が書き下ろし、江戸の市井に生きる人々を描いた作品。この度、実に四十二年ぶりの上演となります。

(令和元年十一月)

## 場内サービスのご案内

- ◎ご観劇に関するお問い合わせは 歌舞伎座 TEL.03-3545-6800(代表)
- ◎切符売場は歌舞伎座地下2階木挽町広場にごございます。営業時間は午前10時～午後6時までとなります。
- ◎切符預かり所  
ご入場券のお預けは劇場正面向かって右側の窓口でお受け致します。
- ◎お食事のご予約とお問い合わせは \*ご予約はご観劇の2日前まで承っております。  
お食事処予約: 歌舞伎座サービス TEL.03-3545-6820(10:00~17:00)  
折詰のお問い合わせ: お弁当処やぐら TEL.03-3545-6576(10:00~18:00)

- ◎ご観劇のお供に、イヤホンガイドと字幕ガイドがございます。  
○イヤホンガイド ご使用料 700円(一幕見席でのご利用は 500円)  
\*保証金は1台につき1,000円です。
- 字幕ガイド ご使用料 日本語版/英語版 1台 1,000円  
(ご利用時に携帯電話番号、または松竹歌舞伎座会員番号をご登録いただくか、身分证のご提示を願います。英語版の字幕ガイドをご利用時には、携帯電話番号をご登録いただくか、代わりにIDカードをお預かりさせていただきます)  
\*一幕見席でのご利用は ご使用料 日本語版/英語版 1台500円 保証金は1台につき1,000円です。  
お問い合わせ: 株式会社イヤホンガイド TEL.03-3546-0265

**歌舞伎座 イベント託児サービスのご案内**

ご予約、お問い合わせ先

- 株式会社マザーズ (イベント託児サービス委託会社)
- マザーズ・フリーコール  
0120-788-222 (平日 10:00~12:00/13:00~17:00)

■実施日 (11月公演分)

昼の部 12日(火) 18日(月) 23日(土・祝)

夜の部 5日(火) 14日(木)

**歌舞伎座ギャラリー (歌舞伎座タワー5階)**

体験空間 **歌舞伎にタッチ** 一しる・みる・ふれる・やってみる

好評開催中

●開館時間 = 10:00~17:30 [最終入館17:00]  
\*イベント開催などの為、休館や開館時間変更の場合があります。

●通常入場料金は600円

●特別入場料金は1,000円 [イヤホンガイドコース]

●切符取扱 = 歌舞伎座ギャラリー前 切符売場 (歌舞伎座タワー5F)

※当月の歌舞伎座ご観劇券(当日幕見券)ご提示で 600円 → 500円

東京都中央区銀座4-12-15 歌舞伎座タワー5F  
お問合せ: TEL.03-3545-6886  
https://facebook.com/KabukizaGallery http://kabuki-bito.jp/ (歌舞伎座美入) http://www.shochiku.co.jp/play/kabukiza/gallery/ (松竹公式HP)

**B2F MAP**

歌舞伎座ギャラリーへお越しの際は、B2木挽町広場より5F直通エレベーターをご利用ください。

© 2017 SANRIO/SHOCHIKU 著作権 (株)ワンリョ